

Why do I want to study English?

日本という文化は特に「謙虚さ」を重んじる文化である。「自分を抑えて相手を立てることは美德である」「自己主張をすることは我儘である」「まずは相手の意見を聞きなさい」この、日本特有の価値観は人間関係や物事を円滑にすることだろう。しかし時に「自分の声」を無視するということにもなりかねない。

時折、生徒様やその親御様から「将来必要だろうと思うから英語勉強している（させている）けれど、本当は自分が何を求めているのか分からない」等のご相談をいただく。「英語学習へのモチベーションアップはどうしたらいいのかしら?」「ゴールを何に設定したらいいのか?」等々。

日本に比べ、欧米は「自己を主張する文化」である。特にアメリカはそうかもしれない。「出る杭は素晴らしい」のである。面白いことに、それは「言語」にも表れている。「主語を使わずとも意味が通じる日本語」に比べ、英語はほぼ必ず「主語」を必要とする。

例えば「リンゴが食べたい」「お腹すいた」。これに「私は」と付ければ、逆におかしな響きだ。しかし英語は違う。"I want to eat an apple." "I'm hungry." 「私は～です」が基本形である。

アメリカで生活を始めた頃、この「私は～です」の言葉の重さをひしと感じたことを覚えている。その場のしのぎに軽く発した言葉は、相手にしっかりと「Atsukoの主張」という重みを含んでいることを知ったのだ。有言実行が期待される。皆が自分の意見をハッキリと伝える言語とそれをリスペクトする文化、それが私が見たアメリカだ。毎回毎回、「私は～です」と自分を前面に出すことは、自分が「出る杭」になってしまう様な不安感を覚えたものだが、しかしながら、しばらく後には「自分はどう考えているのか」を明確にしてくれるという副産物に気がついた。そして自分の意見を述べることはとても必然のことであることを知ったのだ。

「私は～です」と主張すること。これは「出る杭は打たれる」日本社会では抵抗があるかもしれない。しかし自分を殺して相手に合わせることは美德ではない。自分の中に不満がたまり、いつかそれが爆発する。自分の心身に変調をきたす等の障害が出るだろう。

何故に英語学習が必要なのか?是非に「私を主語」にして再度考えてみてほしい。輪郭の掴めないモヤモヤとした中から、一筋の光が見えることだろう。その光が見えた時、英語学習へのモチベーションは一気に高まるはずである。

Atsuko

School Information

休学制度導入のお知らせ

English Now!では4月より一ヶ月間の休学制度を導入することを決定しました。

期間：1ヶ月間

方法：お休みになられる前月の20日までに**休学届けのご提出**と、該当月の**お月謝の30%**をお支払いください。(銀行引落しの場合、休学翌月にお月謝一ヶ月分の70%を返金致します) ※詳しくは受付までお問い合わせください。



Cafe Information

NEW TYPE OF

"NY STYLE BAGELS" HAVE COME!!

NYベーグルのサイズと手法はそのままに、**原材料は「安心、最高品質の国産品」**を使用。今まで以上の「モチモチ感」と「深い味わい」が実現されました。新ベーグルは3.1より発売予定です。是非お試しください!!

ENGLISH NOW! NY BAGEL C

11:30am-5:30pm

11:00am~5:00pm(土曜)

日曜定休

